

令和元年5月17日

穴生市民センター在宅医療についてアンケート結果

参加者数： 30 名

回答者数： 18 名

回答率： 60 %

1. あなたの年代は

①50代 (0名)	②60代 (0名)	③70代 (13名)	④80代 (5名)	⑤90代 (0名)	⑥その他 (0名)
---------------	---------------	----------------	---------------	---------------	---------------

2. 在宅医療を知っていましたか。

①知っていた (11名)	②知らなかった (7名)
------------------	------------------

3. 在宅医療を知っていたと答えた方。どのようにして知りましたか。

テレビで知った	2
講演会	2
家族・友人から	1
各種報道で知った	1
家族を介護していた	2

4. 在宅医療について関心を持ちましたか。

①はい (18名)	②いいえ (0名)	未回答 (0名)
---------------	---------------	--------------

5. どのようなことが印象に残りましたか。

- ・ この講演は2回目だったので、ほぼ理解できた。人生会議、必要だと思った。
 - ・ 在宅医療・介護を身近に感じた。日頃から、家族と話しておきたい。
 - ・ 遠い話だと思っていたが、年齢を重ねてきたので身近に考えていかなければいけないと思った。
 - ・ 行く先に一抹の不安を持っていましたが、国や北九州市がいろんな取り組みを考えていることに、少し安心した。先生はじめ、スタッフの方々に感謝したい。
 - ・ 人生会議しよう～！
 - ・ 家で生活できなくなったら、施設に入所する選択肢しかないと思っていた。
病気があっても自宅で過ごせるのなら、考えたい。
 - ・ 家の人や子どもたちに迷惑をかけたくないと思っている。人生の終わりって、難しいですね。
 - ・ 在宅医療・介護が受けられるというのを初めて知った。心構えをしようと思う。
 - ・ 「自分事」として、とても勉強になった。
 - ・ 今まで知らなかった在宅医療介護の現場を知ることが出来て良かった。
- ※ やはり、在宅医療は大変だと思う。イメージが出来ない。
- ・ 現実的でないような気がしていたが、事例を聞いて、少し理解が進んだ。
 - ・ 一人で悩まず、相談できる友達を作ろうと思った。他人事ではなく、明日は我が身かもですね。
在宅医療の大切さを痛感しました。

6. 今後、あなたは在宅医療を受けようと思いますか。

①はい (11名)	②いいえ (2名)	未回答 (5名)
---------------	---------------	--------------